

バンドンかるた

知ろう！調べよう！わたしたちの町 バンドン



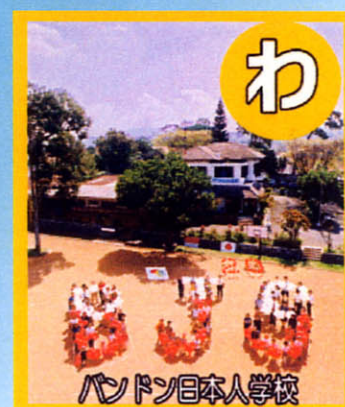
タンクパンブラフ山



スンダのトベンのおどり



西ジャワ庁舎 グドゥン・サテ

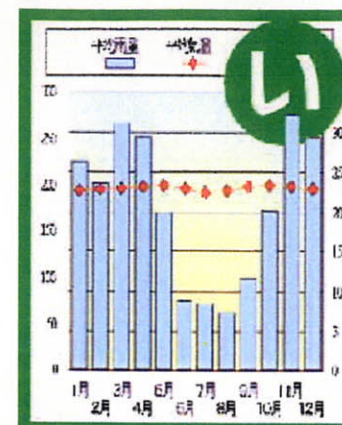


バンドン日本人学校

バンドン日本人学校

平成17年8月

■バンドンの特徴

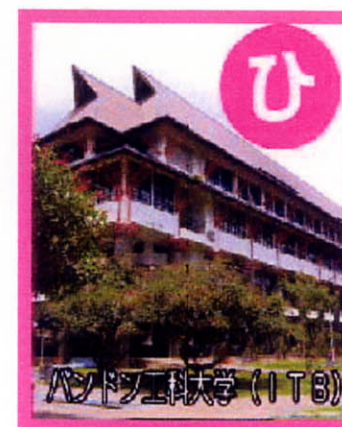


い インドネシアの軽井沢 常春の町 避暑地バンドン。

【コメント】

インドネシアは暑いと思っていませんか？バンドンは高度 700 m（日本人学校は 840 m）の山地にあります。そのため、熱帯にありながら涼しく、20℃をきって寒いと思うことさえあります。最高気温も 28℃程度なので、日中でも日差しに当たらなければ暑くありません。そのため、クーラーは必要ではなく、週末になるとジャカルタなどから避暑をもとめてたくさんの人がやってきます。まさに「インドネシアの軽井沢」です。（しかも一年中）

雨量は、ジャカルタのように雨期と乾期に分かれていますが、ジャカルタと比べると乾期には雨が降り、雨期の降水量は少ないようです。



バンドン工科大学 (ITB)

ひ ピンタール！インドネシアがほこる ITB 大学。

【コメント】

バンドンには短大を入れて 27 の大学があるそうです。だから、バンドンを大学と呼ぶこともあります。その大学の中でも、代表は ITB として知られるバンドン工科大学です。

ITB は、1920 年にバンドンに住むオランダ人の教育の場所として作られた工科大学です。その後芸術学部などが加わって、今では学生数は 1 万人をこえるといえます。インドネシアの初代大統領スカルノは、建築学科卒業の第一期生 1926 年に卒業しました。ハビビ大統領もこの学校で学んでいます。

ミナンカバウ風の屋根のデザインにも特徴があります。



す スンダ美人の住む都 華の町だよ バンドンは。

【コメント】

バンドンに多く住んでいるのはスンダ人です。スンダ人は色が白く、特に女性は日本人によく似ています。黒い髪、色白がインドネシアの美人の規準なので、スンダの女性は美人として評判です。だから、スンダ女性の住むバンドンは、華の町とよばれています。インドネシアの芸能人もスンダ人が多く見られます。大学が多いため歌手にあこがれる人も多く、芸能の町とよばれることもあります。



チハンプラス通り

せ せんいで栄えたバンドンは、やっぱり今でもファッションの町。

【コメント】

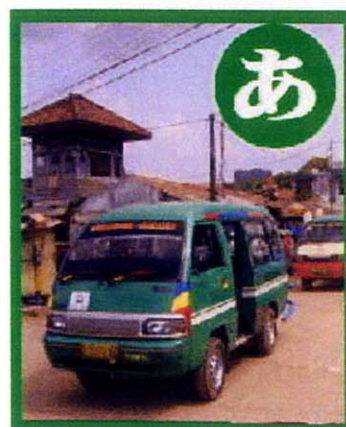
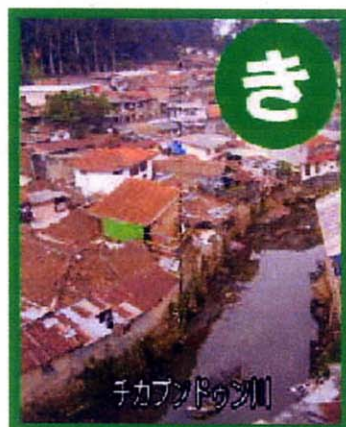
バンドン日本人学校に来ている生徒のお父さんは、せんい会社に勤めている人が多いです。昔から水のきれいな（？）バンドンではせんい業が盛んだったそうです。そのため、今でもたくさんの日本の会社が、バンドンで糸や布、洋服を作っています。

町には、このよう海外向けの製品のアウトレットを売る店がたくさんあります。そして、ショッピングをめあてに週末にはジャカルタからバンドンにたくさんのお客さんがやってきます。だから、バンドンはしばしばファッションの町と呼ばれます。

写真はジーパン通りのアラジンという店です。ジーパン通りは、キャラクターの名前の店がたくさんあり、スパイダーマンやウルトラマンのデコレーションが店を飾っています。



■町の様子



こ この国で たった一つの飛行機工場 デイルガンターラ。

【コメント】

バンドンには、インドネシアに一つしかない飛行機工場デイルガンターラがあります。ヘリコプターも作っています。ムルパティ航空のバンドンとジャカルタをつなぐ写真の便はここで作られた飛行機を使っていて、ぼくたちもよく乗ります。

最近では、飛行機の注文が減ってヨーロッパの飛行機会社の下うけが主な仕事だそうです。でも、石原東京都知事のアジアで飛行機をつくらうという呼びかけが実現すると、バンドンでたくさんの飛行機をつくることになりそうです。

き きれいな水を 取り戻そう 生活の川 チカブンドゥン。

【コメント】

チカブンドゥン川は学校の近くを流れる川です。バンドンには下水もなく、ゴミもどンドン捨てるのでとても汚れています。水道は、この川の水を使います。浄水設備も水道管も十分整っていないため、飲むことはできません。学校やぼくたちの家では、アクアと呼ばれる飲料水を買って飲んでいます。

川をきれいにしてほしいです。

け 警察官もよく眠る ポリシティドゥールは、スピードをおさえる。

【コメント】

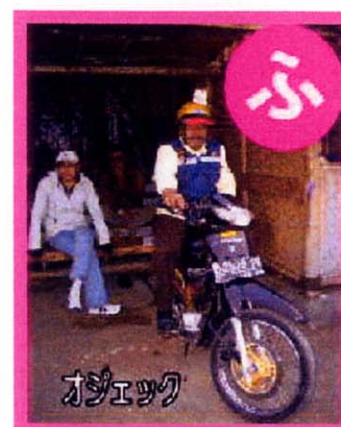
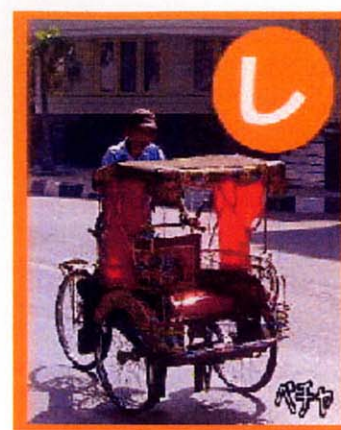
インドネシア語でポリスは警察、ティドゥールは寝るという意味です。つまり、警察が寝ているという意味でこぼこが道のあちこちに作ってあります。これは、バンドンの特に小さい道が公道ではないためです。住んでいる人たちが自分たちでつくった道なので、スピードを出さなくするためにたくさんのポリシティドゥールを作ります。ぼくは、このこぼこのせいで、頭をぶつけたことが何回もあります。

あ アンコタは、いつでもどこでも便利な乗り物。

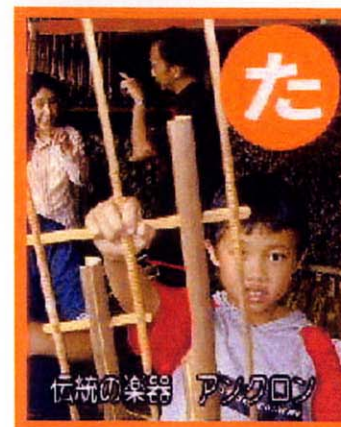
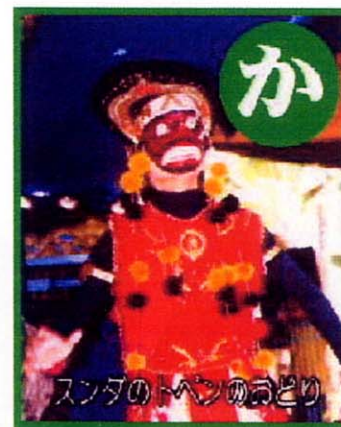
【コメント】

バンドンのあちこちで、ワゴン車を改造したアンコタを見ることができます。アンコタはアンコタン・コタ（町の運び屋）を省略した言い方で、他の町ではベモと言われていることもあります。渋滞を引き起こす大きな原因にもなっていますが、どこからでも乗り降りができ、料金は10円程度なので、乗り慣れるとこんな便利な乗り物はありません。

車の横に付いたドアはいつも開けたまま走り、7人乗りのワゴンに20人ほどまで乗ることができます。



■文化



し 車輪は三つ、おしゃれな自転車 ベチャが行く。

【コメント】

ベチャは、前に座席がついた3輪の自転車タクシーです。インドネシアのあちこちで見られます。

バンドンのベチャと他の町のベチャの違いは、おじさんの乗るサドルが2つついていることです。高い位置に1つ、低い位置に1つついています。これは、坂道の多いバンドンの町の中を楽に進むための工夫です。上り坂になると高いサドルに乗り換えます。

ベチャおじさんはたいていは田舎から出てきた出稼ぎの人です。ベチャは人から借りていて、収入はとても少ないそうです。

ふ ぶんぶん走るよ バイクタクシーのオジェックだ！

【コメント】

インドネシアでは人々の給料はあまりたかくありません。そのため、車を買うことができるのはお金持ちだけです。その代わりに、たくさんのバイクがバイクが道を走っています。

オジェックは、バイクを使ったバイクタクシーです。あちこちにオジェック乗り場があって、アンコタが走っていない細い道を中心にお客さんを運びます。料金は30円ほどです。

か ガムランの 音にあわせて トペンのおどり。

【コメント】

ガムランはインドネシアの伝統的な打楽器の合奏です。トペンはバンドンに多く住んでいるスンダ人に伝わるトペン（仮面）を使ったおどりです。スンダには音楽や踊りなどの伝統が数多く残っていますが、現在ではおどりを新しく作り直したジャイポンガンもたくさんの人によっておどられています。

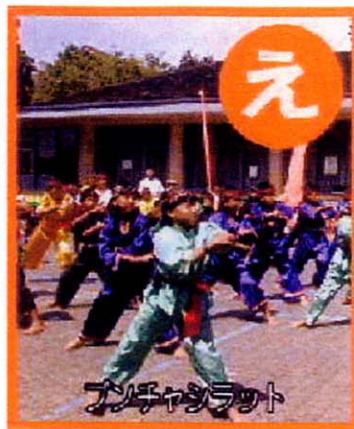
ちなみに、トペンをかぶっているのは幼稚部のナルティ先生の妹さんです。

た 竹で作ったアングロン カランコロンと 音を出す。

【コメント】

アングロンはスンダの楽器で、世界中でバンドンでしか作られていません。竹の響きを利用してカランコロンときれいな音がします。1つの音に1つのアングロンがあって、ハンドベルのように何人でも演奏します。

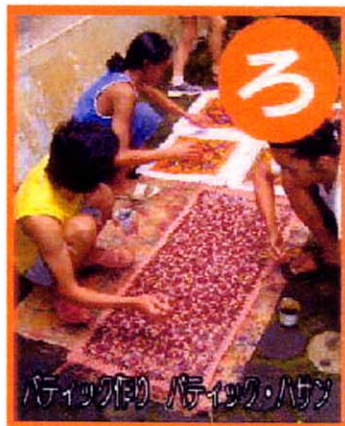
去年、アングロン工場へ見学に行きました。音を合わせるときに、日本製のピアノカを使っていたのがおもしろかったです。アングロン小屋という場所に行くと、インドネシアの子どもたちが上手な演奏を聴かせてくれます。



え エキサイティング インドネシアの武道ペンチャックシラット。
【コメント】

インドネシアでは空手や剣道などの日本の武道も盛んですが、インドネシア独自の武道もあります。それが空手や太極拳に似たペンチャック・シラットです。1000年の歴史を持ち、800もの流派に分かれているそうです。結構たくさんの方がやっており、東南アジア大会では正式種目として認められています。

毎年交流している現地のステアブディ校は、ぼくたちが訪問するとペンチャ・シラットを見せてくれます



ろ ロウを使って染め抜いたバティック模様は 伝統の技。
【コメント】

バティックはインドネシアの伝統的な染色の方法です。布の上にロウをたらして絵を描きます。その上に色を付けてから、ロウをとかすとロウの部分には色は付きません。チャンティンと呼ばれる道具で絵を描いた物をトゥリス、はんこを押して作った物をチャップと呼んでいます。

写真は、よく見学に行くハッサンさんの工房です。

■人々の生活



つ 翼を広げたガルダは インドネシアの象徴の鳥。
【コメント】

ガルダは、インドネシアの航空会社の名前にも使われている神の鳥の名前です。もともとは、インドの神様ビシュヌ神の乗り物ですが、インドネシアに伝わってワヤンなどの人気のキャラクターになりました。

写真は、国章になったガルダです。独立記念日 1945 年 8 月 17 日にちなんで、翼には 17 枚、尾には 8 枚、首には 45 枚の羽がついているそうです。リボンには、『いろいろな民族、文化だけど、1つになろう。』という意味のことが書かれています。

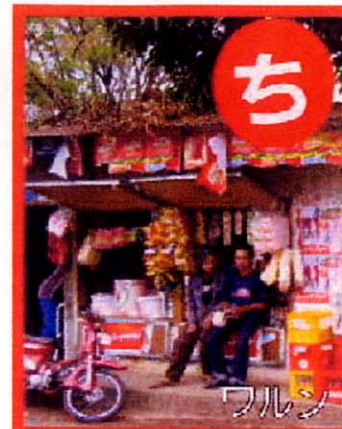
胸のマークの 5 つの絵は、国の基礎が書かれたパンチャシラの 5 つの項目をシンボルにしたものです。



る ルピアはインドネシアのお金、ちょっとお金持ち気分！？
【コメント】

インドネシアの通貨単位はルピア (Rp) です。1 円 = 88Rp (2004 年 12 月) なので 1 万円は 880000Rp となります。プラスチックでできた 100000Rp (1100 円) が一番大きな紙幣で、その他は紙製です。一番小さい紙幣は 1000Rp (約 11 円) です。大きなお金がないので、車を買うときなど、紙幣が束になってお金持ちになった気分がします。

また、人件費が安く、物価も高くありません。例えば、散髪は 100 円程度ですることできます。



ち 小さなコンビニ 何でも買える 便利なワルン。
【コメント】

写真は学校のすぐ横にあるお店 (ワルン) です。ワルンは、10m 間隔とっていいほど近い距離にたくさんあります。売っているものはお菓子、水、などの食料品から、電球、歯ブラシなどの日用品までたいてい何でもそろいます。

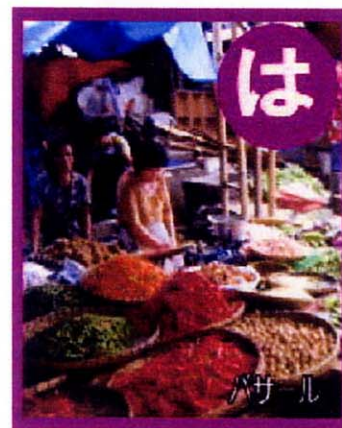
中でも、人気なのはクルブックと呼ばれる揚げせんべいです。写真の店先にぶら下がっているのがそうです。いろんな種類があって 1 つ 5 円くらいで買うことができます。ぼくもよく食べます。



さ 三たす二で 足は五本 手軽な屋台だ カキリマだ。
【コメント】

町のあちこちに、カキリマという移動式の屋台があります。インドネシア語でカキは足、リマは 5、つまり 5 本足という意味です。これは屋台についている車輪が 2 個、足が 1 本とそれをおすおじさんの足が 2 本というところからついた名前です。

ミー (メン) やブブル (おかゆ) などいろいろな種類のカキリマを見かけます。おいしそうに見えますが、屋台のそばにはきたない水の入ったバケツの中に食器が入れてあって怖くてちょっと食べられられません。



は パサールは 何でも買える スーパーマーケット。
【コメント】

インドネシア語で市場のことをパサールといいます。バンドンのあちこちにたくさんパサールがあって、人々が安い値段で買い物をすることができます。商品は産地から商売をする人が直接買い付けてきます。冷蔵庫などもなくにおいがひどいので始めていくとびっくりしますが、見慣れない野菜やおもしろいものがたくさん売っています。



も もとは大豆 バンドン名物 テンペイをどうぞ。
【コメント】

テンペイは大豆をテンペ菌 (白カビ) を使って発酵させてつくった食品で、バンドン名物になっています。作り方が納豆に似ていることから、「インドネシアの納豆」と呼ばれております。でも、納豆のように糸を引いたり、においがするということはありません全体は白く「チーズ」のような感じです。最近は日本でも、健康食品として売られているようです。

インドネシア人は油で揚げる (ゴレン) が大好きで、写真はテンペイを揚げたテンペイゴレンです。この他人気のゴレンには、かき揚げのようなバラバラ、バナナを揚げたピサンゴレンなどがあります。



そ ソースは、やっぱりピリッとからいチャベソース。

【コメント】

チャベはインドネシア語でとうがらしです。ケチャップのような感じでとうがらしソースが売っているので間違えると大変です。チャベソースに、野菜などのうまみを加えたソースがサンバルです。チャベやサンバルは、インドネシアの料理には欠かすことができません。だから、インドネシアの料理はとても辛いです。ぼくも大好きで、毎日食べています。

他に特徴的な調味料にケチャップマニスがあります。ケチャップといっても見かけはトンカツソースのようで、味はあまいです。ここまま食べるとおいしくありませんが、焼きめしや焼きそばには必ず入れます。



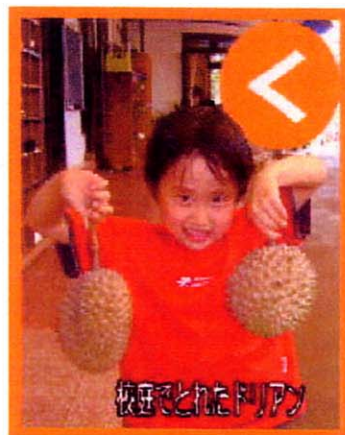
に 人気です、青空コートで バドミントン。

【コメント】

インドネシアで人気のスポーツと言えばサッカーとバドミントンです。町のあちこちでサッカーやバドミントンをしている人を見かけます。風のあまりふかないバンドンでは、町の空き地がバドミントンコートになっています。

インドネシアのバドミントンはとても強く、何人もの世界チャンピオンを生み出しています。アテネオリンピック男子シングルスで金メダルをとったトフィはバンドン出身の選手です。

■ 自然



く くさいよドリアン でもおいしい。

【コメント】 バンドン日本人学校の校庭の真ん中にはとても高いドリアンの木があります。ドリアンの皮はとても固く、表面にはとげがたくさんあるため、落ちた実にあたるとたぶん死んでしまいます。この校庭の木にはだいたい2年に1回たくさんの実がなります。今年はその年です。狭い校庭の4分の1くらいがロープが張られ、立ち入り禁止になります。遊べなくてとても困っています。

ドリアンは果物の王様と呼ばれていますが、くさくて慣れた人でないと食べられません。腐ったようなにおいをがまんして食べると、カスタードクリームのように意外とおいしいという人もいます。校長先生は大好きです。ちなみに、ドーナツ屋さんに行くとドリアン味のドーナツが食べられます。

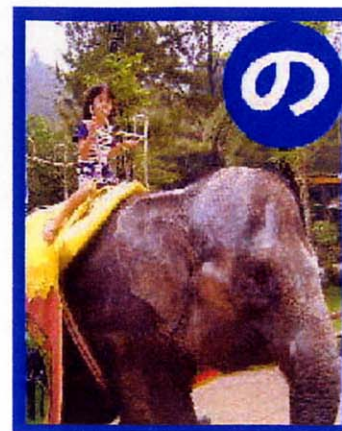


な なんかついてる ナンカの木。

【コメント】

ナンカは、英語ではジャックフルーツ、日本ではハラミツと呼ばれる果物です。とても大きくなり、50cmになるものがあります。中には黄色い身が入っています。そのまま果物としても食べますが、煮たりして料理して食べることもあります。

写真は、学校のナンカの実です。大きくなると落ちると危ないので、実が大きくなるとナンカの木に近づけないようにひもをはっています。



の のったゾウ 小さなサファリだ バンドン動物園。

【コメント】

バンドン動物園に行くといろいろな動物がいます。オラウータンやコモドドラゴン、テングザル、バビルサなどとてもめずらしい動物がたくさんですが、ほとんどはインドネシアにいる動物です。ちなみに黒ヒョウは日本人学校の近くで捕まりました。ニホンザルがいたりいたり、カラスがいたりするのがおもしろいです。

バンドン動物園ではラクダやゾウにのったり、オラウータンと握手することもできます。



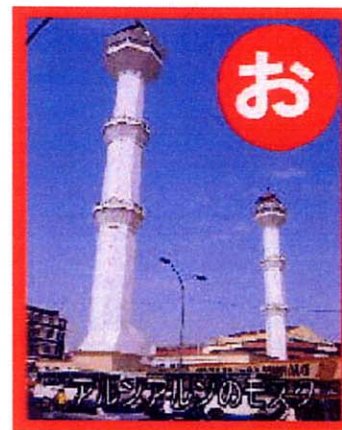
ぬ ぬきあし さしあし しのびあし 家の忍者 チチャック参上。

【コメント】

チチャックは、家の中でよく見かける 10cm のヤモリです。インドネシアは暖かいので一年中見かけます。最初は怖いですが、虫を食べてくれるので助かります。

チチャックの仲間にはトッケイがあります。トッケイはチチャックよりも一回り大きく、ゲッコゲッコトッケと鳴きます。

■ 行事



お お祈りだ！金曜お昼に人が集まる。

【コメント】

インドネシアは 90 % 近くの人がイスラム教の国です。イスラム教の人は、毎日 5 回聖地メッカに向かってお祈りをお祈りをします。そのお祈りの中でも一番大切なのが、金曜のお昼に行うお祈りです。男の人はモスクに集まってお祈りをします。

モスクはまるで日本のコンビニのように町のあちこちにありま。写真のモスクはアルンルン広場の隣のモスクですが、中にはとても小さくモスクだとわからないようなものもあります。



と 独立宣言！やったー1945年インドネシア共和国できる。

【コメント】

インドネシアは 1945 年 8 月 17 日に独立しました。インドネシアを占領していた日本が 8 月 15 日に降伏したのをうけて、初代大統領のスカルノが独立を出しました。そのあと、インドネシアに戻って生きたオランダ・イギリスとの独立戦線をへて今のインドネシアになりました。

毎年、8 月 17 日には各地区単位で独立記念日を祝います。町中が国旗でいっぱいになり、いろいろな競技をして楽しめます。中でも一番人気はパンジャッ・ピナンです。みんなが協力して、泥をぬって滑りやすくした木の上の商品目指します。

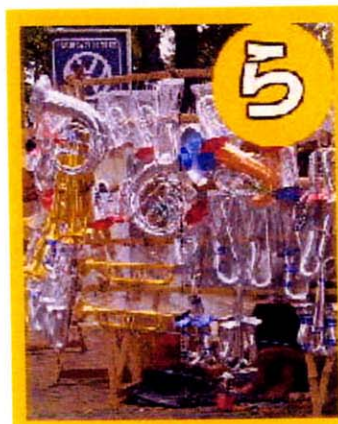


れ レバランの日暮れになると こだます
時を知らせる ブドゥグの音。

【コメント】

イスラム教徒の多いインドネシアでの大切な行事は、レバランです。レバランになると1ヶ月間、ムスリム達は断食を始めます。日の出から、食べ物も、水も口にしません。つばさえも飲み込まないという人もいます。日が落ちると町中にブドゥグと呼ばれる太鼓が打ち鳴らされ、断食の時間が終わったことが告げられます。

レバランが終わると、ムスリムが待ちわびていたラマダンになります。日本の正月のようにみんな故郷に帰り、家族・親戚と楽しい時間を過ごします。

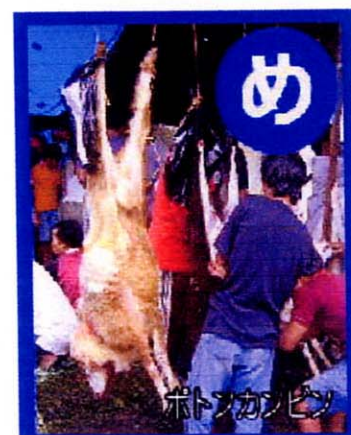


ら ラップならして 大騒ぎ 新しい年 おめでとう。

【コメント】

年末が近づいてくると、通りのあちこちで紙で作ったラップが売られるようになります。銀や金のきれいな紙で飾られたいろいろな形のラップがあります。

1月1日の年明けが近づいてくると、バンドンではBIP (モール) やグドゥン・サテの前に集まって、このラップを大きな音で鳴らします。



め メーメーなくひつじ、イスラムの儀式ボトンカンビン。

【コメント】

イスラムの大事な儀式の一つが犠牲祭で、この日は祭日になります。犠牲祭にはヤギを犠牲に捧げます。たくさんのヤギが町につれてこられて首を落とされます。ある程度の給料のある人はヤギを買わなくてはならないそうです。そして、その肉の3分の2は貧しい人にも配られます。

■ 歴史



ほ ほんとかな？船がひっくり返ったタンクパンブラフ山。

【コメント】 バンドンの北に位置するタンクパンブラフ火山は、バンドンで一番の観光地です。タンクパンブラフとは "ひっくり返された船" という意味で、確かに山の形は船をうつ伏せにした台形になっています。サンクリアン伝説では、母親にだまされて怒ったサンクリアン王子が、自分が作っていた船をけ飛ばしてタンクパンブラフ山になったと語り継がれています。

タンクパンブラフは活火山で、硫黄のガスが火口からあがっています。また、近くのチアトルからは温泉がわき出し、観光名所にもなっています。このあたり一帯は、古くはコーヒー、今ではお茶の畑が広がり、とても景色がきれいです。

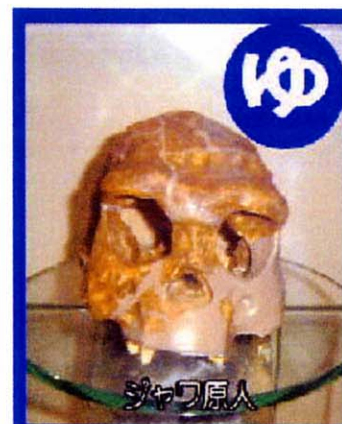


て 伝説の物語 サンクリアン王子 船を作る。

【コメント】 バンドンに伝わる有名な伝説です。

サンクリアン王子は、犬に変身した父王を殺して追放になります。青年になってもどってきた王子は、ダヤン・スンビという美女を好きになります。王子の体にある傷から自分の子供であることに気がついたダヤン・スンビは、結婚をあきらめさせるために『一晩で湖を作り船を浮かべてその船上で式を行う』という無理な条件を出します。

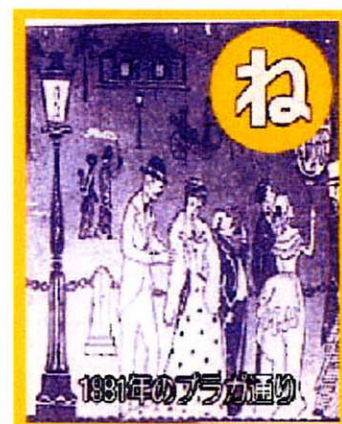
王子はすぐさまダム作りに取りかかりますが、本当にダムが出来上がりそうなのを見て母親はあわてて早めに全村の雄鳥に朝を告げさせました。絶望した王子は船をけ飛ばし、ダムは壊れそのあふれる水におぼれて二人とも死んでしまいます。けっ飛ばして"ひっくり返された船"『タンクパンブラフ』になったという話です。



ゆ 悠久の 時間の流れ 感じつつ
何を見つめる ジャワ原人。

【コメント】

ジャワ島で見つかったジャワ原人は、今から 50 ~ 150 万年前のヒトと類人猿の間に位置する原人です。1891 年に、中部ジャワのソロ川の近くで見つかりました。バンドンの地質博物館にはジャワ原人の頭骨が置いてあります。でも、これはレプリカで本物は地質研究所にあるらしいです。

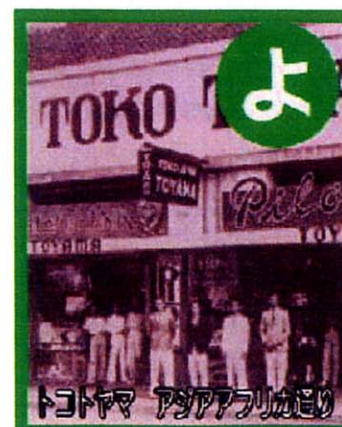


ね 熱帯のパリ たくさんの ヨーロッパ人が住んだ町。

【コメント】 オランダ植民地時代、首都をバタビアからバンドンへ移す計画がありました。このとき、首都の機能の一部がバンドンに移され、今でも郵政・通信・運輸の官庁は首都ジャカルタではなくバンドンにあります。

植民地時代のオランダ人は停年を迎えてもヨーロッパに戻らずに気候がよくて住みやすいバンドンで優雅に余生を過ごす人が増えました。植民地時代にはバンドンに住む西欧人の数は今のジャカルタを上回っていました。このため、かつてのバンドンは"花の都"とか"ジャワのパリ"といわれるきれいな町であったといえます。

当時劇場があったブラガ通りは、今でもその面影をしのぶことができます。

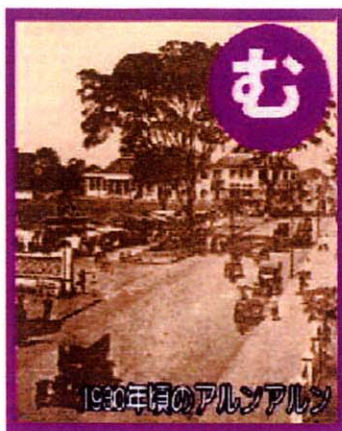


よ よりそって 店を開いた トコジュパン。

【コメント】

戦前には、バンドンには今よりもっとたくさんの日本人が住んでいました。今のアジアアフリカ通りには、写真や自転車屋などの日本人商店(トコジュパン)がオランダ人を相手に商売をしていました。特に 1930 年台に最盛期をむかえ、郵便局の近くには千代田百貨店というデパートもできました。

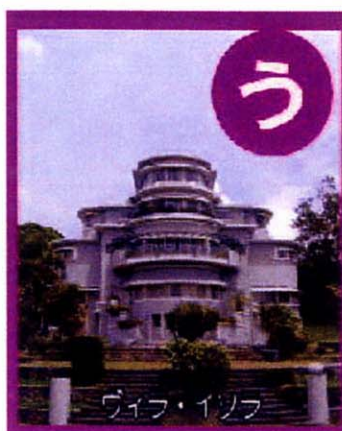
そのころ、グレートレンコン通りに日本人学校もありましたが、1946 年太平洋戦争が始まるとバンドンに住む日本人も日本に帰っていきました。



む むかしはバンドンの井戸とよばれていたアルンアルン。

【コメント】

アルンアルンはアジア・アフリカ通りにある公園の名前です。市民のいこいの場で家族連れ、恋人同士、買い物疲れで一服している人などたくさんの人でにぎわいます。このあたりはデパートやお店もあり、バンドンの中心となるモスクもあるので、人々が集まってきました。



う UPI (大学) の中 オランダ軍基地ヴィラ・イソラ

【コメント】

UPIはインドネシア教育大学の頭文字を取った略称です。大学内には日本語学科があり、日本人学校の事務員さんや幼稚園の先生もこの大学を卒業しました。その一角にあるヴィライソラは、もともとはオランダ人の屋敷でしたが、日本軍やインドネシア独立軍の基地として使われ、何度も攻撃にさらされました。

中に入ると地下室や、らせんの細い階段を上った作戦会議室など日本の城を連想させます。また、最上階からはバンドン市内を見渡すことができます。

ま またとり返そう バンドンの地を・・・

1945年バンドン火の海事件

【コメント】

インドネシアが独立した後、オランダ・イギリス軍がバンドンに戻ってきました。そして、植民地を取り返そうとする連合軍と独立軍の間に激しい戦闘が行われました。

追いつめられた独立軍は、バンドンに火を放って再び戻ってくことをちかいました。これが、バンドン火の海事件です。また、この時の歌ったのが『ハロー・ハロー・バンドン』で、バンドン日本人学校の第2校歌にもなっています。

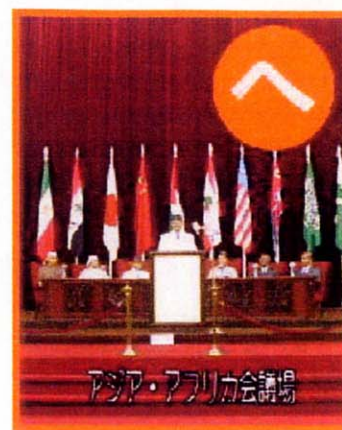
また、バンドン出た兵士たちはジャワ島の各地を転戦して、独立戦争終了後再びバンドンに戻ってきました。そして今では、その不屈の精神から「インドネシア最強のシリワンギ師団」と呼ばれています。



や 屋根の上には 巨大サテ 西ジャワ庁舎 グドゥン・サテ。

【コメント】

グドゥン・サテは屋根についた避雷針が焼き鳥の焼き鳥の串(サテ)に似ていることからその名前が付けました。オランダの植民地時代にたてられました。日本の占領時代には、本部として利用され、現在では西ジャワ州の庁舎になっています。バンドンを代表する建物で、バンドンのシンボルともいえるでしょう。



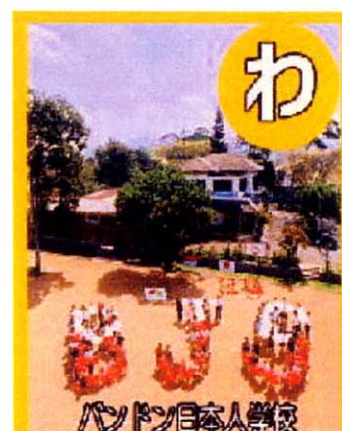
へ 平和を願って バンドン会議 アジア・アフリカみな集う
(1955年)

【コメント】

バンドンを有名にした出来事は、1955年に行われた第1回のアジア・アフリカ会議です。初代大統領のスカルノは、初めて発展途上国の代表が集まる会議の場所として季節がよく美しいバンドンを選びました。会議場としてグドゥン・ムルデカ(独立堂)を使いました。グドゥンムルデカは今では博物館となっています。また、この前の道は会議を記念して『アジア・アフリカ通り』と呼ばれています。

今年2005年は、アジア・アフリカ50周年記念会議が行われます。バンドンも会場の一部として使用されるらしいです。

■ バンドン日本人学校



わ わが母校 大きな家の小さな学校 バンドン日本人学校。

【コメント】

2004年の20周年記念誌のために撮った写真です。奥に見える家が学校です。100ほど昔のオランダ人屋敷を改造して学校にしています。そのために、2階にはまだお風呂があります。丸い出窓の職員室がとても素敵です。

写真の前にいるのは、全園児・児童・生徒・職員・保護者です。まさに「大きな家の小さな学校」というフレーズがぴったりの学校です。

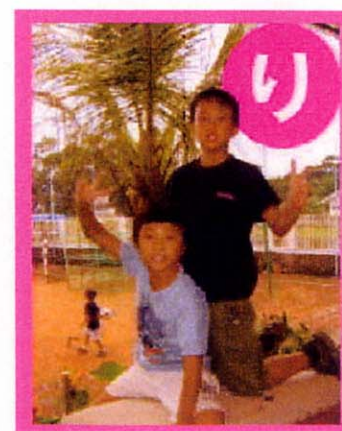


み みんなで祝った20周年、今度はきっと30周年。

【コメント】

バンドン日本人学校は、1984年にバーレーン日本人学校とともに補習授業校から日本人学校に昇格しました。設立のきっかけには日本人会のみんなの強い熱意と努力があったそうです。

2004年には、学校隣のバルパクアンで20周年記念式典を行いました。生徒数が少なく、毎年存続の危機にさらされていますが、30周年までずっと続いてほしいと願っています。



り りきさくかんせい 4年がつくったバンドンかるた。

【コメント】

バンドンカルタはぼくたち4年生が作りました。50の全部音に言葉を当てはめたり、歴史や名物を調べるのがとてもたいへんでした。

4年生はたった2人しかいません。バンドン日本人学校は、多いクラスでも3人、少ないクラスでも2人の学校です。ちなみに6年生は今年はいません。